

花を楽しむ

鐘撞堂山

標高 329.9m

山行実施日
2016年
4月17日
S木(L)、
H川(SL)、O栗、
W部、F田と、
F田よ、S水 ya
や、N部、T脇、
T中、HK

(11名)

私が大宮労山に入会して初めて参加した山が、クリーンハイクの鐘撞堂山だった。しかし、私自身ずっと思いを留めて、初参加は秋の募集ハイク(当時はこの名称だった)「榛名の相馬山」と思っていた。徳重さんが亡くなった時に古い会報を読み返し、この間違いに気づいた。

50の山でリーダーとして手を挙げた時にもまったく意識の中になかったが、後になって思えば、最初の山に大宮労山50周年の節目の年に、リーダーとして登れた事は、私にとって二重の記念の山となりました。

さて、鐘撞堂山は、過去にいろいろなコースから何度も登ったが、この季節(四月半ば過ぎ)の桜沢コースが一番お気に入り、今年で三年連続三回目です。

この日曜日の天気は雨・風強く大荒れの予報だった。一週間様子

を覚悟を決めて、最悪の場合は引き返す事とし、決行する。

荒天の予報にも関わらず、11人全員が桜沢公民館に集合した。

八幡山までの最初のとりつきが少々急坂だが、それを過ぎればゆるやかなアップダウンが鐘撞堂山まで続く。

一面の新緑の淡い緑の中に、山つつじのオレンジの花、アオダモの白い花、山桜のピンクの花が何とも言えず美しい。今年もまた大好きなこの風景に出会うことができました。山に感謝です。

大荒れの天気はどこへ行ったのやら。ポツポツと肌にあたった気はしたが、風もなく、雨にも降られずに予定のコースを完歩。皆さん、ありがとうございました。

(S木 記)



桜沢公民館 8:55 出発—10:25 山頂—
虎ヶ岡城跡 12:07—波久礼駅 13:40

